（様式第３号－５）

研修日程及びカリキュラム表1

　　実施会場:中六人部会館

　＜研修時間89.5時間(講義26.5時間・演習63時間)＋自宅学習40.5時間＋試験1時間＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付(曜)研修時間(実質時間数) | 研修科目 | 内　　容 | 講師名 | 実施会場 |
| 1. 4/11(月)

09:00～09:3009:30～11:30(2:00) | オリエンテーション(30分)1.職務の理解 | 1.多様なサービスの理解〇介護保険サービス〇介護保険外サービス | 岡本匡弘 | 中六人部会館２階 |
| 11:40～13:10(1:30) | 1.職務の理解 | 2.介護職の仕事内容や働く現場の理解○居宅、施設の多様な働く現場におけるそれぞれの仕事内容 | 岡本匡弘 |
| 14:00～15:30(1:30) | 1.職務の理解 | 　 〇介護サービスの提供に至るまでの流れ | 岡本匡弘 |
| 15:40～16:40(1:00) | 1.職務の理解 | 　 〇居宅、施設の実際のサービス提供現場の具体的イメージ | 岡本匡弘 |
| 16:50～18:20(1:30) | 2.介護における尊厳の保持・自立支援 | 1.人権と尊厳を支える介護 (1)人権と尊厳の保持 | 岡本匡弘 |
| 1. 4/18(月)

09:00～10:30(1:30) | 3.介護の基本 | 1.介護職の役割、専門性と多職種との連携 | 岡本匡弘 | 中六人部会館２階 |
| 10:40～12:10(1:30) | 3.介護の基本 | 2.介護職の職業倫理 | 岡本匡弘 |
| 13:00～14:30(1:30) | 5.介護におけるコミュニケーション技術 | 1.介護におけるコミュニケーション(1)介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割(4)利用者の状況、状態に応じたコミュニケーションの実際 | 岡本匡弘 |
| 14:40～16:10(1:30) | 5.介護におけるコミュニケーション技術 | 2.介護におけるチームのコミュニケーション (1)記録における情報の共有化 | 岡本匡弘 |
| 16:20～17:50(1:30) | 4.介護・福祉サービスの理解と医療の連携 | 1.介護保険制度（1)介護保険制度創設の背景及び目的、動向 | 岡本匡弘 |
| 1. 4/25(月)

09:00～10:30(1:30) | 6.老化の理解 | 1.老化に伴うこころとからだの変化と日常 (1)老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 | 足立まり子 | 中六人部会館２階 |
| 10:40～12:10(1:30) | 6.老化の理解 | 2.高齢者と健康(1)高齢者の疾病と日常生活上の留意点 | 足立まり子 |
| 13:00～14:30(1:30) | 8.障害の理解 | 1.障害の基礎的理解2.障害の医学的側面、生活障害心理･行動の特徴、関わり支援等の基礎知識 | 足立まり子 |
| 14:40～16:10(1:30) | 7.認知症の理解 | 1.認知症を取り巻く状況 | 岡本匡弘 |
| 16:20～17:50(1:30) | 7.認知症の理解 | 3.認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 | 岡本匡弘 |

 ＊研修時間には休憩時間を含み、実質時間数には休憩時間を含まないこと。

（様式第３号－５）

研修日程及びカリキュラム表2

　　実施会場: 中六人部会館

　＜研修時間89.5時間(講義26.5時間・演習63時間)＋自宅学習40.5時間＋試験1時間＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付(曜)研修時間(実質時間数) | 研修科目 | 内　　容 | 講師名 | 実施会場 |
| 1. 5/2(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術の学習】4.生活と家事5.快適な居住環境整備と介護 | 岡本匡弘 | 中六人部会館２階 |
| 1. 5/9(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術の学習】6.整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 岡本匡弘 |
| 1. 5/16(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術の学習】7.移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 岡本匡弘 |
| 1. 5/23(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術  | 【生活支援技術の学習】8.食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 岡本匡弘 |
| 1. 5/30(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術の学習】9.入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 岡本匡弘 |
| 1. 6/6(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術　 | 【生活支援技術の学習】10.排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 岡本匡弘 |

 ＊研修時間には休憩時間を含み、実質時間数には休憩時間を含まないこと。

（様式第３号－５）

研修日程及びカリキュラム表3

　　実施会場: 中六人部会館

　＜研修時間89.5時間(講義26.5時間・演習63時間)＋自宅学習40.5時間＋試験1時間＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付(曜)研修時間(実質時間数) | 研修科目 | 内　　容 | 講師名 | 実施会場 |
| 1. 6/13(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-2こころとからだのしくみと生活支援技術  | 【生活支援技術の学習】11.睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護12.死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護 | 岡本匡弘 | 中六人部会館２階 |  |
| 1. 6/20(月)

09:00～10:3010:40～12:1013:00～14:3014:40～16:1016:20～17:50(7:30) | 9-3こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術演習】13.介護過程の基礎的理解14.総合生活支援技術演習 | 岡本匡弘 |
| 1. 6/27(月)

09:00～10:3010:40～12:10 (3:00) | 9-3こころとからだのしくみと生活支援技術 | 【生活支援技術演習】14.総合生活支援技術演習 | 岡本匡弘 |
| 13:00～14:3014:40～16:1016:20～17:20(4:00) | 10振り返り | * + - * 1. 振り返り
				2. 就業への備えと研修終了後における継続的な研修
 | 岡本匡弘 |
| 17:30～18:30　　 (1:00) | 理解度テスト |  | 岡本匡弘 |

 ＊研修時間には休憩時間を含み、実質時間数には休憩時間を含まないこと

（様式第３号－５）

研修日程及びカリキュラム表4

　＜研修時間89.5時間(講義26.5時間・演習63時間)＋自宅学習40.5時間＋試験1時間＞

【通信制】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付(曜)研修時間(実質時間数) | 研修科目 | 内　　容 | 講師名 |
| テキスト1開始日4月12日～回答日4月25日(10:30) | ２介護における尊厳の保持・自立支援(7:30) | 1.人権と尊厳を支える介護(2)ICF(3)QOL(4)ノーマライゼーション　(5)虐待防止・身体拘束禁止　(6)個人の権利を守る制度の概要2.自立に向けた介護　(1)自立支援　(2)介護予防 | 岡本匡弘 |
| ３介護の基本 (3:00) | 3.介護における安全の確保とリスクマネジメント4.介護職の安全 | 岡本匡弘 |
| テキスト2開始日4月26日～回答日5月9日(10:30) | ４介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (7:30) | 1.介護保険制度(2)仕組みの基礎的理解(3)制度を支える財源、組織・団体の機能と役割2.医療との連携とリハビリテーション3.障害者自立支援制度およびその他制度(1)障害者福祉制度の理念(2)障害者自立支援制度の仕組みの基礎的理解(3)個人の権利を守る制度の概要 | 岡本匡弘足立まり子 |
| ５介護におけるコミュニケーション技術 (3:00) | 1.介護におけるコミュニケーション(2)コミュニケーションの技法、道具を用いた言語的コミュニケーション(3)利用者・家族とのコミュニケーションの実際2.介護におけるチームのコミュニケーション(2)報告(3)コミュニケーションを促す環境 | 岡本匡弘 |  | 介護福祉士 |

＊研修時間には休憩時間を含み、実質時間数には休憩時間を含まないこと。

（様式第３号－５）

研修日程及びカリキュラム表5

　＜研修時間89.5時間(講義26.5時間・演習63時間)＋自宅学習40.5時間＋試験1時間＞

【通信制】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付(曜)研修時間(実質時間数) | 研修科目 | 内　　容 | 講師名 |
| テキスト3開始日5月10日～回答日5月23日 (7:30) | ６老化の理解 (3:00) | 1.老化に伴うこころとからだの変化と日常(2)老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響2.高齢者と健康(2)高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点 | 足立まり子 |
| ７認知症の理解 (3:00) | 2.医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理4.家族への支援 | 岡本匡弘 |
| ８障害の理解 (1:30) | 2.障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、関わり支援等の基礎的知識3.家族の心理、かかわり支援の理解 | 足立まり子 |
| テキスト4開始日5月24日～回答日6月27日(12:00) | 9-1こころとからだのしくみⅠ (12:00) | 1.介護の基本的な考え方2.介護に関するこころのしくみの基礎的理　解3.介護に関するからだのしくみの基礎的理　解 | 岡本匡弘 |

 ＊研修時間には休憩時間を含み、実質時間数には休憩時間を含まないこと。